

## 2023 年度卒業生のみなさまへ

2023 年 3 月にみなさんとお別れして塾派遣留学に出発し、あっという間に 1 年が経ちました。卒業式でみなさんと再会した今日、帰国してまだ 1 週間しか経っていませんが、メルボルンで過ごした日々がすでに遠い昔のように感じられます。いっぽう、みなさんとはこの 1 年間オンラインゼミをしてきて、対面でお会いしたのは久しぶりのはずなのに全然そんなふうには感じずに、不思議な感覚でした。

この 1 年間、本来であれば後輩たちとともにもっと充実したゼミになっていたはずなのに、私の個人的な事情で活発なゼミ活動ができずに申し訳ありませんでした。にもかかわらず、みなさんが率先して居場所を確保し、定期的集まりながら互いにつながりを深め、オンラインでのトークでも次第に深みのある語りをするようになっていく様子を頼もしく拝見していました。後輩たちがいなくても、それぞれのフィールドでしっかりと活動が続けてくださったことに改めて感謝いたします。卒業式のときにもお話ししたように、教員が不在でも学びは続くし、あまり詰め込み過ぎないほうがむしろ学びが深まることもあるのだな、と気づかされました。ご存知のとおり、私は元来いろいろやり過ぎてしまう性質で、これからもきっとそうだと思いますが、不在とか隙間とか、そういう感覚も忘れずに、こうしてみなさんがつないでくださったゼミをこれからも学生たちといっしょに続けていきたいと思えます。

コロナ禍と就職活動や進学準備のなかで、みなさんの大学生活はあっという間に過ぎていったのでしょうか。きっとつらいことも、挫折もあったのだと思います。でも、私の思い込みかもしれませんが、みなさんを見ていると困難や生きづらさを乗り越えて前に進むとする力を強く感じます。そんな力強さは、フィールドで出会った人々に対するみなさんの共感ややさしさと共存しているからこそ、いっそう価値あるものなのだと思います。少し褒めすぎていますかね？ でも、できることならもう少し、みなさんといろいろなお話をしてみなかったなと思います。それは、OB・OG 会などでお会いできる時までとっておくことにしましょう。

あらためて、ご卒業おめでとうございます。またいつか会えるその日まで、どうかお元気で。さようなら。

2024 年 3 月 25 日  
慶應義塾大学法学部教授  
塩原良和